

# ほくほく通信 Vol.9

## 2019年度 北部地域療育センター 卒園式



令和2年3月14日(土)、年長の子どもたち6名の卒園式が行われました。雨が降りしきる肌寒い日でしたが、療育センターの中を花紙で折られた沢山の桜で飾り、春のようなあたたかな雰囲気の中お祝いすることができました。

この一年間、療育センターで多くの経験を積んだ子どもたち、卒園証書を堂々と受け取る姿から、成長を感じることができました。

4月からはいよいよぴかぴかの一年生です。療育センターで過ごした日々を胸に、新しい友達と仲良く、元気に過ごせるようお願いしつつ、これからもずっと応援していきたいと思います。

- ### 式次第
- 一、始めのことば
  - 一、所長のことば
  - 一、卒園証書授与
  - 一、記念品贈呈
  - 一、保護者のことば
  - 一、園長のことば
  - 一、終わりのことば



## リハビリテーション部のご紹介

### Part① 作業療法

作業療法士は、外来での個別療育のほか、通園クラスでのアドバイスや、園や学校の支援を行います。

手先の不器用さがみられたり、身体の使い方がぎこちなくうまく身体を動かすことができないお子さんや、食事動作や着替え・排泄面など身辺動作について困っているお子さん、また読み書きに苦手のあるお子さんなどの相談に応じます。遊びを中心とした色々な活動を通してお子さんの状態に合わせた発達の支援や、日常の中での必要な関わり方をアドバイスしています。



## せつぶん

クラスで「鬼のパンツ」の手遊びを練習し、節分の豆に見立てた新聞紙のボールを作り、準備万端で

臨んだ「節分」の行事。子どもたちそれぞれの反応を見ることができました。鬼が出てくると驚いて固まってしまう子がいれば、鬼に向かって勢いよく新聞紙のボールを投げつける子もいて、思い思いに参加していました。最後は鬼と一緒に「鬼のパンツ」の歌に合わせて手遊びをして、仲直りしてお別れすることができました。鬼さん、また来てくれるかな？

